

教員の教育・研究活動報告

役職／職名	准教授	所属	現代国際学部 国際教養学科
ふりがな	ねむかずのぶ	生年	1979年
学歴	1998年 大阪府立茨木高等学校卒業 2004年 京都大学総合人間学部入学 2008年 京都大学人間・環境学研究科修士課程進学 2010年 京都大学人間・環境学研究科博士課程進学 2013年 京都大学人間・環境学研究科博士課程単位認定退学		
学位	博士（人間・環境学）〔2016年 京都大学〕		
研究分野	形而上学、宗教哲学、宗教学、倫理学、民俗学・妖怪学		
研究テーマ	ライプニッツの哲学（形而上学） 自力と他力の問題（宗教哲学） 神がいるならなぜ世界に悪があるのか（宗教哲学） 自由とは何か（倫理学） 人はなぜ聖地へ巡礼するのか（宗教学） 妖怪の存在意義（民俗学・妖怪学）		



主な研究業績

著書

題名	単・共	発行日	発行所名	備考
ライプニッツの最善世界説（翻訳）	共	2025年	知泉書館	
ザ・ワールド・ウィズ・アスー世界はわたしたちとともに	共	2024年	名古屋外国語大学出版会	
ネム船長の哲学航海記 3 罪びととワインを酌み交わしたイエス	単	2024年	名古屋外国語大学出版会	
学びの技法ー地域を読み、世界を拓く 1 0 章	共	2024年	名古屋外国語大学出版会	
ネム船長の哲学航海記 2 はじめての比較宗教学	単	2023年	名古屋外国語大学出版会	
ネム船長の哲学航海記 1 ソクラテスからの質問	単	2022年	名古屋外国語大学出版会	
『世界最先端の研究が教える すごい哲学』	共	2022年	総合法令出版	
ライプニッツの創世記ー自発と依存の形而上学	単	2017年	慶應義塾大学出版会	
ライプニッツ著作集、第二期、第一巻（翻訳）	共	2015年	工作舎	
哲学するのになぜ哲学史を学ぶのか	共	2012年	京都大学学術出版会	

学術論文

題名	単・共	発行・発表日	発行雑誌又は発行学会等の名称	備考
自己創造の神義論ー「……されど人生」と言うためにー (https://heideggerforum.main.jp/web/wp-content/uploads/2026/04/26c2614e71b568318808d7dd013d06bf.pdf)	単	2026年	ハイデガー・フォーラム	
安らぐ神から苦しむ神へーライプニッツ神義論を再構築するための序論（前編）ー	単	2022年	『名古屋外国語大学論集』第 1 0 号	
アカデミックスキルズとともにー「国教生である」ということは「国教生になる」ということである	単	2022年	『名古屋外国語大学論集』第 1 0 号	
「ザ・ブルーハーツと福音」	単	2021年	『Artes MUNDI』第 6 号	
いつでもどこでもだれにとっても「よいもの」は存在するかー普遍性をめぐる哲学の授業のー風景ー	単	2020年	『名古屋外国語大学論集』第 7 号	
道徳科の授業で「トロッコ問題」を扱ってはならない理由について	単	2020年	『実践学校教育研究』大阪教育大学初等教育講座	
新しい民俗学のための妖怪弁神論ー妖怪の存在意義、そして伝承の可能性の条件に関する形而上学的考察	単	2019年	『フィルカル』ミュー出版	
ライプニッツ自由論と占星術ー「星々は傾かせるが強いしない」の思想をめぐって (https://www.jstage.jst.go.jp/article/slj/5/0/5_135/_pdf/-char/ja)	単	2018年	『ライプニッツ研究』日本ライプニッツ協会	
「ライプニッツの創世記ー神と被造物の関係性についての形而上学」	単	2016年	京都大学 博士論文	
「傾かせるが強いしない」は意味を持ちうるかーライプニッツ自由論再考に向けた存在論的考察 (https://philosophy-japan.org/download/915/file.pdf)	単	2015年	日本哲学会HP	
閃光放射するモノダー自発のモノドにおける「絶対依存」の存在論的構造	単	2013年	『理想』理想社	
介入せずに介入する神ーライプニッツにおける連続的創造と神の協働 (https://www.jstage.jst.go.jp/article/philosophy/2013/64/2013_157/_pdf/-char/ja)	単	2013年	『哲学』日本哲学会	

学会発表等

題名	単・共	発行・発表日	発行学会等の名称	備考
美味しいものが美味しいのはなぜか	単	2025年	行信教校	仏僧養成の専門学校での招待講演
妖怪弁神論ーライプニッツの哲学を用いて妖怪の存在意義を考察する試み	単	2025年	関西大学	関西大学での招待講演
パワースポットは宗教か	単	2023年	龍谷大学	龍谷大学での招待講演
神がこの世界を創造したのなら、なぜ悪が存在するのか？	単	2022年	龍谷大学	龍谷大学での招待講演
妖怪と悪ーなぜ妖怪は人間世界に「存在」し続けるのか？	単	2019年	龍谷大学	龍谷大学での招待講演
カメハメ波は可能か？ー中島敦『名人伝』を深読みする	単	2017年	京都芸術大学	京都芸術大学での招待講演
美しいものが美しいのはなぜか？	単	2015年	大阪府立茨木高校	大阪府立茨木高校の卒業生講座での招待講演

主な教育上の業績

作成した教科書

教科書名（対象講義名）	単・共	年月	備考
ザ・ワールド・ウィズ・アスー世界はわたしたちとともに	共	2024年	
ネム船長の哲学航海記 3 罪びととワインを酌み交わしたイエス	単	2024年	「キリスト教の世界」で使用
学びの技法ー地域を読み、世界を拓く 1 0 章	共	2024年	「アカデミックスキルズ」で使用
ネム船長の哲学航海記 2 はじめての比較宗教学	単	2023年	「比較宗教論」で使用
ネム船長の哲学航海記 1 ソクラテスからの質問	単	2022年	「現代を生きる哲学」で使用
哲学するのになぜ哲学史を学ぶのか	共	2012年	他大学の哲学史の授業で使用

所属学会

所属学会名称

所属学会名称
日本ライプニッツ協会、日本哲学会、日仏哲学会、京都ヘーゲル読書会、宗教哲学会、日本ドストエフスキー協会、ハイデガー・フォーラム

所属学会役員歴等

所属学会及び役員名	期間（年月）	備考
日本哲学会 編集委員	2023年7月より	
京都ヘーゲル読書会 世話人	2023年4月より	
日本ライプニッツ協会 理事	2021年4月より	

受賞学術賞

受賞事項	年月	備考
ハイデガー・フォーラム 渡邊二郎賞	2025年	
日本哲学会 若手研究者奨励賞受賞	2013年	